

# 米国地方債ファンド2016-07 (為替ヘッジあり)

## (愛称：ドリームカントリー)

追加型投信／海外／債券

### 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の地方債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2021年2月20日～2021年8月19日

第10期	償還日：2021年8月19日	
償還日 (2021年8月19日)	償還価額	10,025.69円
	純資産総額	1,534百万円
第10期	騰落率	△0.0%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。  
(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

### ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

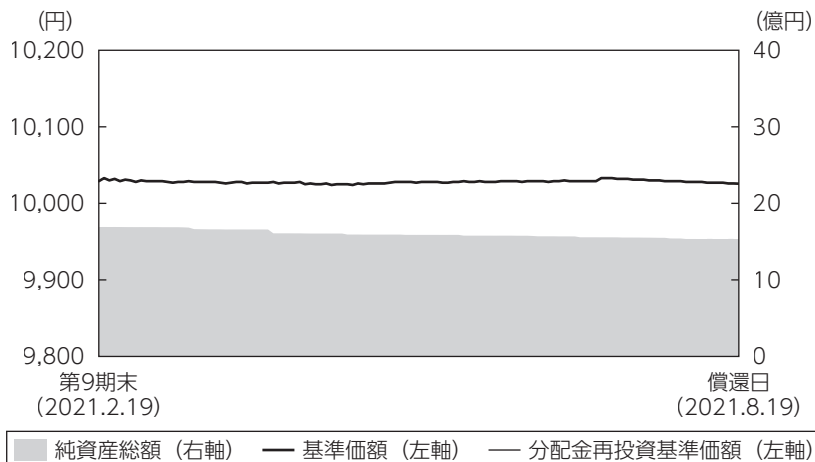
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### 基準価額等の推移



第10期首： 10,029円  
 償還日： 10,025.69円  
 (既払分配金0円)  
 騰落率： △0.0%  
 (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注2) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

(注3) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、前期末比で△0.0%と概ね横ばいとなり、設定来では0.3%上昇しました。

米国地方債に投資を行い米ドル売り／円買いの為替取引を行った結果、当ファンドの最終期の基準価額は、米国地方債市場が上昇した一方で、信託報酬等が下落要因となり、概ね横ばいとなりました。なお、当ファンドの設定来の基準価額は、為替ヘッジコスト等が下落要因となったものの、米国地方債市場が上昇したことなどから、上昇しました。

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第10期		項目の概要
	(2021年2月20日 ～2021年8月19日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	26円	0.262%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,028円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(19)	(0.191)	
(販売会社)	( 6)	(0.057)	
(受託会社)	( 1)	(0.014)	
(b) その他費用	1	0.010	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	( 0)	(0.001)	
(その他)	( 1)	(0.009)	
合計	27	0.272	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

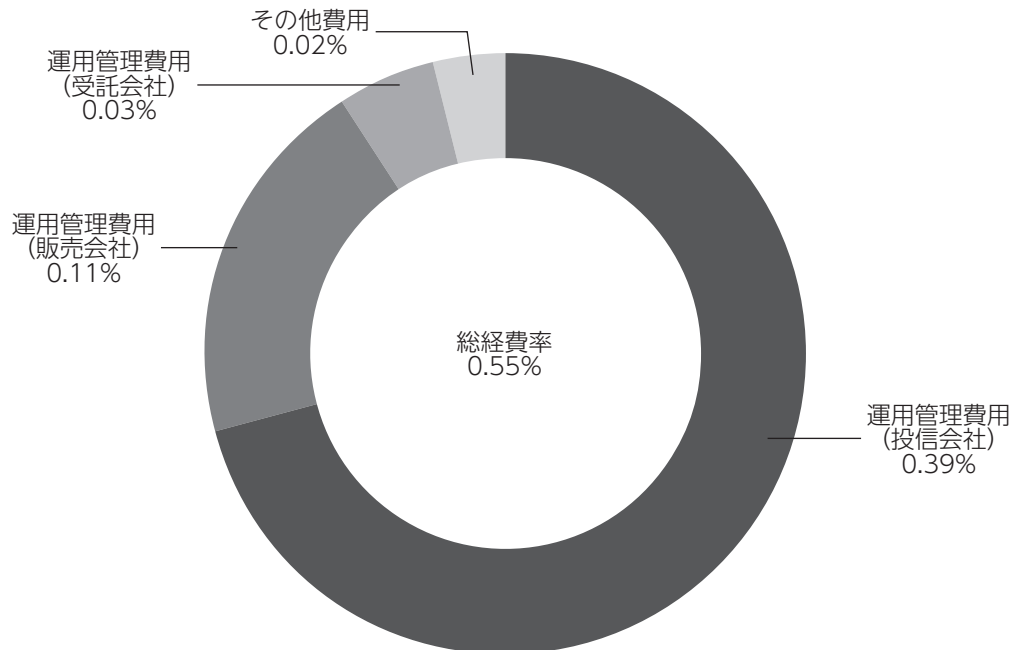
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**（参考情報）**

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.55%です。



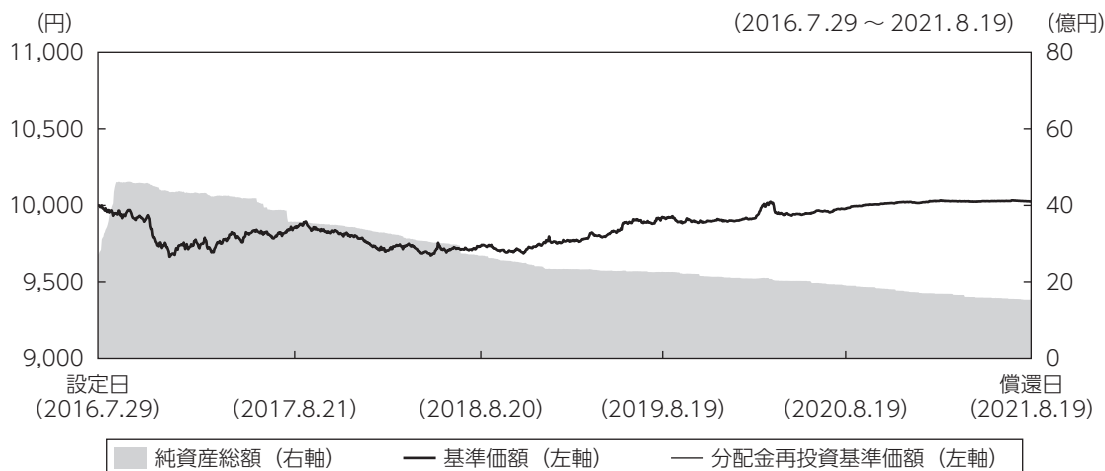
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注2) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2016年7月29日 設定日	2017年8月21日 決算日	2018年8月20日 決算日	2019年8月19日 決算日	2020年8月19日 決算日	2021年8月19日 償還日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	9,855	9,736	9,924	9,978	(償還価額) 10,025.69
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△1.5	△1.2	1.9	0.5	0.5
純資産総額 (百万円)	2,723	3,573	2,686	2,262	1,911	1,534

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

## 設定来の投資環境

中短期の米国地方債市場は上昇（利回りは低下）しました。

米国地方債市場は、同市場への投資信託を通じた旺盛な資金流入などから上昇しました。2020年3月には、新型コロナウイルス問題を受け、地方債の資金流出が過去最大規模となるなど、一時下落する局面もありましたが、米国の金融緩和政策の長期化観測を背景に米国国債利回りの低下の動きにつれて上昇基調を継続しました。

## 設定来のポートフォリオについて

格付けが高く利回り水準が魅力的な銘柄を慎重に選別し、ポートフォリオを運用しました。格付別配分は、A A格やA格を高めに取り組みました。種別配分は、特定財源債等を高めとする配分を維持しました。債券の組入比率は高位を維持しました。また、保有資産に対して米ドル売り／円買いの為替取引を行いました。

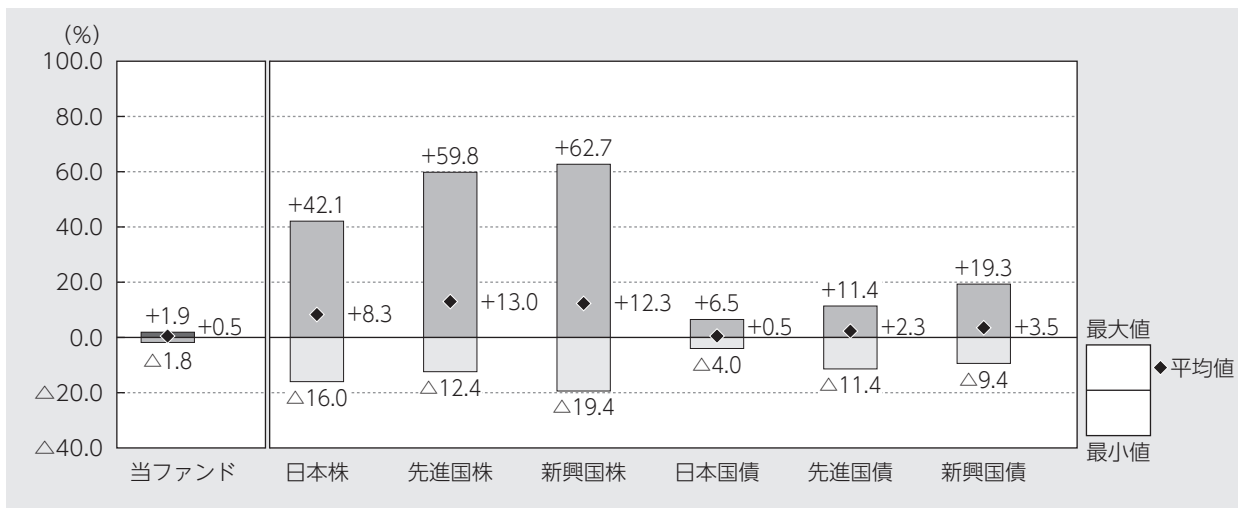
上記の通り運用を行った結果、為替ヘッジコスト等が下落要因となったものの、米国地方債市場が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2016年7月29日から2021年8月19日までです。
運用方針	米国の地方債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指します。
主要投資対象	米国の地方債を主要投資対象とします。
運用方法	取得時において B B B 格相当以上の格付けを得ている債券（投資適格債券）に投資します。 債券への投資にあたっては、主としてファンドの信託期間中に満期償還される銘柄または繰上償還が見込まれる銘柄に投資します。 ただし、信託財産の純資産総額の30%を上限として、ファンドの信託期間終了から2年以内に満期償還される銘柄または繰上償還が見込まれる銘柄に投資を行うことができます。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。 運用指図に関する権限の一部（有価証券等の運用の指図に関する権限）を、ウェルズ・キャピタル・マネジメント・インコーポレイテッドに委託します。
分配方針	毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は委託会社が配当等収益の水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンド : 2017年7月～2021年7月

代表的な資産クラス : 2016年8月～2021年7月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

### \*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

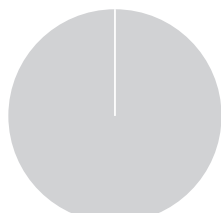


## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容（2021年8月19日現在）

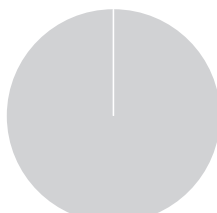
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却いたしました。

#### ◆資産別配分



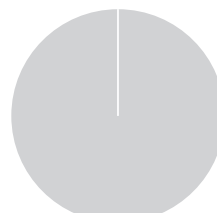
その他  
100.0%

#### ◆国別配分



その他  
100.0%

#### ◆通貨別配分



その他  
100.0%

(注1) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

### 純資産等

項目	償還時
	2021年8月19日
純資産総額	1,534,038,418円
受益権総口数	1,530,108,160口
1万口当たり償還価額	10,025.69円

(注) 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は155,865,553円です。

### <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス(除く日本)」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

